⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成23年度１月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　本システムは血液浄化システム、透析情報管理システムおよび生体情報管理システムから構成されること。
②　血液浄化システムは、安全で質の高い血液浄化を行う上で必要な最新機器を有すること。
③　血液浄化システムは、パラメディカルを含む医療従事者が安全かつ簡便に取扱うことができること。
④　血液浄化システムは、血管アクセス作成に対応可能な超音波診断装置を有すること。
⑤　透析情報管理システムでは、透析装置からの情報が血液浄化治療部のコンピュータ端末に伝送可能で、かつ既存の病院情報管理システムと連携できること。
⑥　透析情報管理システムでは、医師による指示、看護師、臨床工学技士による指示受け及び実施確認等が可能なオーダーシステムを有し、既存の病院情報管理システムと連携できること。
⑦　生体情報管理システムは、患者の循環管理を行う上で必要な機器（除細動器、セントラルモニタ、ベッドサイドモニタ、多機能心電計、心電・呼吸・酸素飽和度送信機、超音波診断装置）を有すること。
⑧　生体情報管理システムでは、ベッドサイドモニタとそれらを監視するセントラルモニタをスタッフステーションに配置すること。
⑨　生体情報管理システムでは、多機能心電計とセントラルモニタから得られる情報が既存の病院情報管理システムに保存が可能で、かつ閲覧できること。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成23年４月15日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒693―8501 出雲市塩冶町89―１
国立大学法人島根大学医学部会計課病院調達第一係　鬼村　博幸　電話0853―20―2536
３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成23年２月28日から平成23年４月15日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成23年３月４日14時00分
⑵　開催場所　島根大学医学部本部棟第二会議室
５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
６　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Clinical system for blood purification 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
①　This system should comprise three essential arms, namely, blood purification system, hemodialysis management system and clinical management system.
②　Blood purification system should be equipped with the modern instruments, in which safe and high-quality blood purification is secured.
③　Blood purification system should be a complete one in the way that any medical staffs can manage it with safe and ease.
④　Blood purification system should include ultrasound system, which surely helps determine the proper vessels as vascular access.
⑤　Hemodialysis management system should include own network transmitting the data between each HD apparatus and computer, which can be compatible with the current clinical management system in our hospital.
⑥　Hemodialysis management system should include an ordering system, which surely makes the doctor's order and its verification of medical staff more feasible and also can be compatible with the current hospital system.
⑦　Clinical management system should have a couple of essential instruments which are mandatory to monitor the patients hemodynamic status including DC, monitoring system, multifunctional ECG, cardio-respiratory monitoring devices and ultrasound system.
⑧　Clinical management system should own a central monitor at the staff station, which can help survey each bedside monitor of the ward room
⑨　In the clinical management system, the informative data coming from multifunctional ECG as well as central monitor should be integrated and preserved in the current hospital system.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 15, April, 2011
⑹　Contact point for the notice : Hiroyuki Onimura, Hospital Procurement Section 1, Accounting Division, The National University Shimane University Faculty of Medicine, 89―1 Enya-cho Izumo-shi 693―8501 Japan, TEL 0853―20―2536

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 23 年２月 28 日
国立大学法人長崎大学長　片峰　　茂
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　42

○第２号

１　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量　小動物実験用ＰＥＴ／ＳＰＥＣＴ／ＣＴ　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成23年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
この小動物実験用ＰＥＴ／ＳＰＥＣＴ／ＣＴは、先導生命科学研究支援センターアイソトープ実験施設において、感染症研究、創薬研究、放射線影響研究をはじめとする生命科学領域における分子イメージング研究に幅広く使用する。システムの基本的要求要件を以下に示す。
Ａ　ＰＥＴ撮像装置、ＳＰＥＣＴ撮像装置及びＣＴ撮像装置を同一本体内部に装備する一体型構造であること。
Ｂ　各撮影装置で、保温機能を有したマウスおよびラット撮影用ベットを共有すること。
Ｃ　ＢＳＬ―３の感染動物をガス麻酔下で撮像する滅菌可能なチャンバーシステムを装備していること。
Ｄ　ＰＥＴ画像、ＳＰＥＣＴ画像、ＣＴ画像から任意の複数の画像を呼び出し、融合画像を作成し、画像解析を行なう機能を有すること。
Ｅ　ＰＥＴ、ＳＰＥＣＴ、ＣＴの撮像と平行して、過去の画像を解析することができるワークステーションを備えること。
Ｆ　視野中心におけるＰＥＴ、ＳＰＥＣＴ、ＣＴの最大空間分解能は、それぞれ、1.5㎜、1.5㎜、50μm以下であること。
Ｇ　ＰＥＴおよびＳＰＥＣＴのＣＴによる吸収補正が可能であること。
Ｈ　ＰＥＴおよびＳＰＥＣＴのリストモード収集が可能であること。
Ｉ　ＳＰＥＣＴ用検出器を２個以上装備すること。
Ｊ　本装置のＢＳＬ―３撮像室における運用および安全管理に対応できること。
Ｋ　システムの障害に対して即時に対処でき、安定な運用が可能なこと。
２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成23年４月１日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒852―8521 長崎市文教町１―14
長崎大学財務部調達課第二調達班班長　濱本　俊彦　電話095―819―2161